

作成日 : 2021/2/24
改訂日 : 2023/4/18

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品名称 : イエローリボン S
 供給者の会社名称 : O A T アグリオ株式会社
 住所 : 東京都千代田区神田小川町 1-3-1 NBF 小川町ビルディング 8 階
 担当部署 : 品質保証室
 電話 : 088(684)0220
 電子メールアドレス : sds_info@oat-agrio.co.jp
 緊急連絡先電話番号 : 03(5283)0251 (本社)
 使用上の制限 : 農薬 (植物成長調整剤)
 整理番号 (SDS No.) : OAT10032α1-2

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

可燃性ガス	区分に該当しない
エアゾール	区分に該当しない
酸化性ガス	区分に該当しない
高圧ガス	区分に該当しない
引火性液体	区分に該当しない
自然発火性液体	区分に該当しない
水反応可燃性化学品	区分に該当しない
有機過酸化物	区分に該当しない

健康に対する有害性

急性毒性 (経口)	区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A
皮膚感作性	区分に該当しない
生殖毒性	区分 2

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期 (急性)	区分 2
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分 2

*上記で記載がない危険有害性は、分類対象外、または分類できない

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語
危険有害性情報

警告

H319	強い眼刺激
H361	生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
H401	水生生物に毒性
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

【安全対策】

使用前に取扱説明書入手すること。(P201)
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)

- 取扱い後手及び眼をよく洗うこと。(P264)
- 必要なとき以外は環境への放出を避けること。(P273)
- 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

【応急措置】

- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
- ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308+P313)
- 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。(P337+P313)
- 漏出物を回収すること。(P391)

【保管】

- 施錠して保管すること。(P405)

【廃棄】

- 内容物／容器は知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する（地方公共団体が処理を行っている場合には、地方公共団体に委託する）こと。(P501)

3. 組成、成分情報

- 化学物質・混合物の区別 : 混合物
- 化学名又は一般名 : デシルアルコール・ブトルアリン乳剤

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	安衛法番号
(RS)-N-sec-ブチル-4-tert-ブチル-2,6-ジニトロアニリン (一般名：ブトルアリン)	8.12	33629-47-9	-	4-(12)-811
デカン-1-オール (一般名：デシルアルコール)	48.7	112-30-1	(2)-217	-
ナフタレン	0.02~0.22	91-20-3	(4)-311	-
有機溶剤、界面活性剤等	残量	-	-	-

4. 応急措置

吸入した場合

- 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

- 多量の水と石けんで洗うこと。
- 皮膚刺激又は発疹を生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
- 汚染された衣類を再使用する場合は洗濯すること。

眼に入った場合

- 水で数分間注意深く洗うこと。
- 次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
- その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

- 口をすすぎ、無理に吐かせない。
- 医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

- 水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素等

使ってはならない消火剤

- 棒状注水

火災時の特有の危険有害性

- 燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物等が含まれる。

特有の消火方法

- 火元への燃焼源を遮断すること。火災周辺の設備、可燃物に散水し、火災延焼を防ぐこと。危険でなければ、火災区域から容器を移動すること。移動不可能な場合、容器および周囲に散水して冷却すること。
- 消火のための放水等により、消火水が下水や河川等の水系に流れ込まないよう適切な措置を行うこと。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

- 消火作業の際は、風上から行い、空気呼吸器、化学用保護衣を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

漏出時の処理作業には、必ず保護手袋、保護眼鏡、保護マスク、保護衣等を着用すること。風上から作業し、ミスト、蒸気、ガス等を吸入しない。

環境に対する注意事項

河川、湖沼、下水道、土壌等に排出されないように注意すること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

少量の場合は、土や砂、ウエス、おがくず等に吸収させて、密閉できる空容器に回収すること。

大量の場合は、盛土で囲って流出を防止し、液面を泡で覆い密閉できる空容器等に回収すること。

二次災害の防止策

周辺の発火源を速やかに取り除くこと。風下の人を非難させ、漏出場所への出入りを禁止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

取扱いは換気の良い場所で行う。作業場の換気を十分行う。機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。取扱場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。火気厳禁。火花を発生する機械器具等は使用しない。周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止すること。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。容器を接地すること。

安全取扱い注意

ミスト、蒸気、ガスの発生を防止すること。

接触回避

情報なし

衛生対策

吸い込んだり、皮膚や眼に触れないよう、長袖・長ズボンの作業衣、保護手袋、保護マスク、保護眼鏡等を着用すること。取扱い後は、手、顔等を石鹼でよく洗い、うがいをすること。

保管

安全な保管条件

直射日光や高温を避け、容器を密閉して換気の良い冷暗所に、施錠して保管すること。

蒸気が滞留するおそれのある場所では、火花を発生する機械機器等は使用しないこと。

また、静電気が発生あるいは帯電しないように注意すること。容器を接地すること。

安全な容器包装材料

情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度及び許容濃度

管理濃度 ナフタレン 10ppm

許容濃度 日本産業衛生学会で未設定

設備対策

取扱い場所には、局所排気又は全体換気装置を設置すること。

貯蔵ないし取扱い場所には、洗眼器と安全シャワーを設置すること。

保護具

呼吸用保護具 : 有機蒸気用カートリッジ付き防毒マスク

手の保護具 : 不浸透性の保護手袋

眼、顔面の保護具 : 側板付き普通眼鏡型又はゴーグル型保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性作業衣、保護長靴

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

可乳化油状液体

色

黄赤色澄明

臭い

弱い特異臭

沸点又は初留点及び沸点範囲

情報なし

可燃性

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

情報なし

引火点

116°C (クリーブランド開放式)

自然発火点

情報なし

分解温度

情報なし

pH

5.70 (20 g/80 mL 水溶液)

動粘性率

情報なし

蒸気圧	情報なし
密度及び/又は相対密度	0.923 (20°C)
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	情報なし

※数値は製品の代表値である。

10. 安定性及び反応性

反応性

通常取り扱いでは反応性なし。

化学的安定性

通常保管条件では安定。

危険有害反応可能性

情報なし

避けるべき条件

高温、火花、静電気放電等

混触危険物質

情報なし

危険有害な分解生成物

燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物等が含まれる。

11. 有害性情報

急性毒性

LD₅₀ 値 (経口) : >2000 mg/kg (雌ラット)

LD₅₀ 値 (経皮) : >2000 mg/kg (雄雌ラット)

LC₅₀ 値 (吸入) : 情報不足

皮膚腐食性/刺激性

刺激性あり (ウサギ) (GHS 分類基準以下の刺激性)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

刺激性あり (ウサギ)

呼吸器感作性

情報なし

皮膚感作性

陰性 (モルモット)

生殖細胞変異原性

情報不足

発がん性

情報不足

生殖毒性

区分 2 の成分を 3%以上含有

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

情報不足

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

情報不足

誤えん有害性

情報不足 (区分 1 に該当する成分を 10%以上含有するが、動粘性率の測定データなし)

12. 環境影響情報

生態毒性

魚類: コイ LC₅₀ (96 hr) 3.45 mg/L

甲殻類: オオミジンコ EC₅₀ (48 hr) 1.80 mg/L

藻類: 緑藻 ErC₅₀ (0-72 hr) 2.39 mg/L

NOECr <0.100 mg/L

残留性・分解性

情報なし

生態蓄積性

情報なし

土壤中の移動性

情報なし

オゾン層への有害性
情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物の廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。
空容器、空袋、汚染容器等の処理は、内容物を完全に除去し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(施行令第6条)等の関連法規ならびに地方自治体の規則を遵守し、適切に行うこと。
これらの処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(或いは、特別管理)産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号 : 3082
品名(国連輸送名) : 環境有害物質(液体) (1-デカノール、ブトルアリン混合物)
国連分類 : 9
容器等級 : III
海洋汚染物質 : 該当
応急措置指針番号 : 171
国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法、航空法、消防法

15. 適用法令

農薬取締法

登録番号 第23018号
(登録:株式会社エス・ディー・エス バイオテック)

毒物及び劇物取締法

非該当

労働安全衛生法

第57条の2 通知対象物質: ナフタレン

化学物質管理促進法

第一種指定化学物質: アルカノール(炭素数が10のものに限る。)(別名デカノール); 管理番号257)

消防法

危険物 第4類 第三石油類(水溶性液体)

化審法

デカン-1-オール(デシルアルコール): 優先評価物質

船舶安全法

環境有害物質(液体) 有害性物質 等級9

航空法

その他の有害物件 分類番号9

海洋汚染防止法

個品運送: 非該当

16. その他の情報

参考

イエローリボン S の安全データシート(株式会社エス・ディー・エス バイオテック、2023年)

連絡先

製品に関する問い合わせ先: コールセンター0120-210-928

中毒に関する緊急問い合わせ先: 公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒110番	一般市民専用電話 (情報提供料: 無料)	医療機関専用有料電話 (情報提供料: 1件2000円)
大阪 (365日、24時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365日、9~21時対応)	029-852-9999	029-851-9999

責任の限定について

安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考情報として、当該製品を取扱う事業者には提供されるものであって、安全を保証するものではありません。ここに記載された数値は、規格値や品質を保証する数値ではありません。

この安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、当該製品に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。

当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の実状に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、この安全データシートを活用されるようお願いいたします。